社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 令和02年01月28日

1 - 2		INTITLE ILANTI										
		水道整備計画(その2)										
計画の期	令和 0 2 年	度 ~ 令和06年度 (5年間	引)		重点配分対象の該当							
交付対	象泉南市											
		行い、安全・安心、快適な暮らし	ルを実現し、良好な環境を実 565 A	見する。 565 B	0 C	0 D			C + D ) 0 %			
全体事	業費(百万円)	合計 ( A + B + C + D )	0 効果促進事	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)								
					計画の成果目標 (定量的指標	<b>(</b> )						
番号				定量的指標の現況値及び目標値								
留写	定量的指標の定義及び算定式							中間目標値	最終目標値			
							(R2当初)	(R4末)	(R6末)			
1	下水道処理人口普及率を57.5%(R2) ~ 59.1%(R6)に増加させる。											
	下水道処理人口普	及率			57%	58%	59%					
	下水道整備人口(	人) / 行政人口(人)										
	備考等	個別施設計画を含む	3 - 国土強靭化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む -	地域再生計画を含む	- 避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供			

基幹事業		事業	地域	交付	直接		1	Ι	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	車業品	2 体 田	間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業 (大)	番号	● 乗来 種別	種別	1	間接		種別 1	種別 2	(事業箇所)	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	港湾・地区名					便益比	
全刊尹未(八)						」 される効果			(子来四川)	(足区 間限等)	7875 7822 1	11.02	70 1110	+  1100  1100	( [[,]])	又皿に	JA 70.00
		備考	~ NB / C	J C C  C 0	2 2 7 7 7 7	CIVOWX											
水道事業	A07-001		一般	泉南市	直接	泉南市	管渠(	新設	湾岸南部処理区 汚水管	汚水管 =200mm他 L=3,20	泉南市				558	-	-
							汚水)		  渠整備事業	Om 実施設計							
							73.3.7		N. III 3 . N.								
	A07-002	下水道	一般	泉南市	間接	個人	T_	新設	雨水貯留タンク設置促進	雨水貯留タンク設置 N=150	泉南市				7	_	策定中
	7.0. 002	1.3.~	132	25(1)3.15	1-332			371112	事業	基	341344						) / L
									<b>7</b> *	<b>*</b>							
		新世代下	水道支‡	至重举制度	1 水理	境創造事業	水循瑨重	生刑									
		MEICH		7 <del>7 × 10</del> 10	2 /1/26/	元的足爭未		·			小計				565		
											ופיני				303		
			1		T		1	1			合計		1		565		
															303		
			Τ		Τ		1										T
			T	1	T		1	I			1	1 1					
			1	T	1		1	1	T	T	I				T		1
			1						T	1							

1 案件番号: 0000612901

## 交付金の執行状況

(単位:百万円)

	R02	R03	R04	R05	(十四、口/川リ)
配分額 (a)	11	13	46	23	
計画別流用増 減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	11	13	46	23	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	11	13	46	23	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	0	
うち未契約繰越額(g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場					
合その理由					

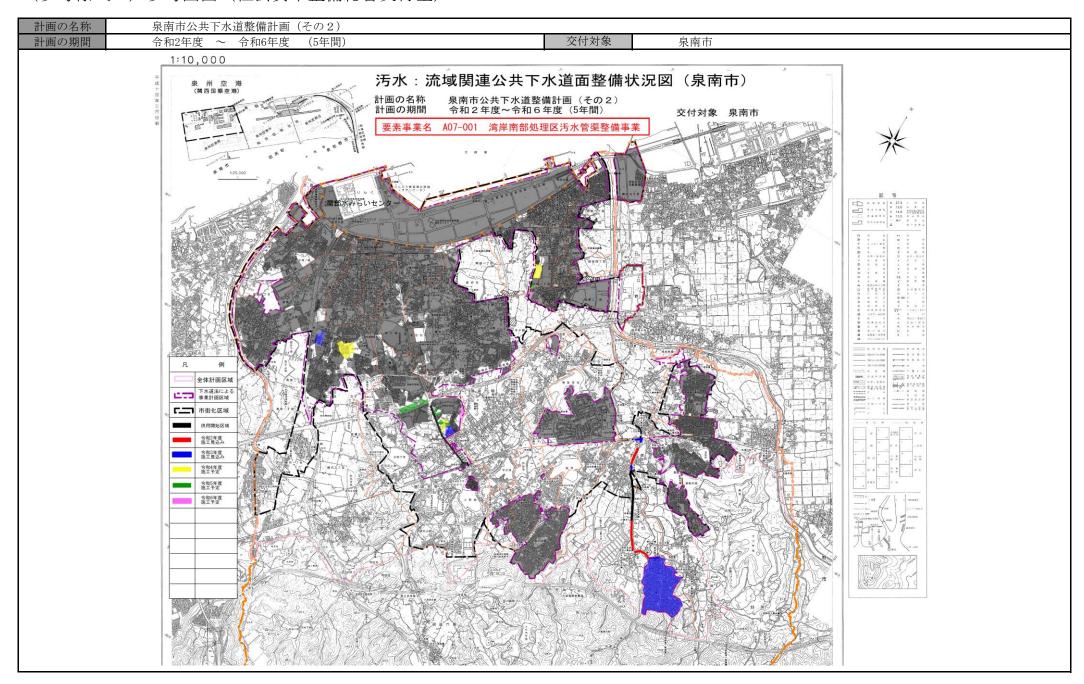
案件番号: 0000612901

## 事前評価チェックシート

計画の名称: 泉南市公共下水道整備計画(その2)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1)上位計画等と整合性が確保されている。	0
I. 目標の妥当性 2)地域の課題を踏まえた目標が設定されている。	0
1. 目標の妥当性   3.)関連する各種事業制度の計画等と整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性	
	0
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。 II. 計画の効果・効率性	0
3)目標及び事業内容と計画区域との整合が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 4)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0
II. 計画の効果・効率性	0
II . 計画の効果・効率性	0
III . 計画の実現可能性   1 ) 全体事業費・要素事業費が財政計画に沿っている。	0
とが展開している。	0

## (参考様式3) 参考図面(社会資本整備総合交付金)



## (参考様式3) 参考図面(社会資本整備総合交付金)

